

利用対策に係る調査・検討の実施過程

マイカー規制の実施 —パーク&シャトルバスライド—
調査・検討の実施過程

調査・検討項目	実施年度					概要	
	H16	H17	H18	H19	H20		
(1) 条件整理	①規制内容の検討に向けた利用動態の整理						
	混雑状況等調査	○	○	○	○	●	ドライブウェイ及び山上駐車場における混雑状況、利用者数、交通量、駐車時のアイドリング状況等を調査
	②乗換え駐車場の諸条件の把握						
	マイカー規制の実施に向けた検討	○	○	○			乗換え駐車場設定等を検討
	③代替バスの運行条件把握						
	シャトルバスの運行形態の検討	○					社会実験におけるシャトルバスの運行形態を検討
	公共交通機関の意向調査					●	バス事業者等へのヒアリング等によりバス運行条件を把握
	④地域経済振興に果たす効果の検証						
	大台ヶ原の利用に係る地域経済との関係調査			○		●	観光関連事業者及び利用者の双方を対象に、マイカー規制の影響を経済の側面から調査。
	⑤役割分担等の検討資料の収集						
マイカー規制の事例調査	○	○	○	○	●	富士山、上高地、乗鞍、白山等の先進地域に対するヒアリング調査等	
⑥その他の条件整理							
マイカー規制の必要性の検討	○					大台ヶ原自然再生推進計画を策定するために実施	
マイカー規制に対する意識調査	○	○	○	○	●	来訪者に対しマイカー規制への意向を把握	
マイカー規制の導入に向けた自然環境調査	○	○				マイカー規制実施前の現況把握（大気質、蘚苔類、地衣類）	
(2) 協議会による検討							
(3) 社会実験の実施を通じた検討	①地元意見交換会の開催						
	自動車利用適正化に関する地域懇談会の開催			○		●	先進事例の紹介、大台ヶ原におけるマイカー規制の必要性、P&R以外の自動車利用適正化手法について意見交換
	②社会実験の準備						
マイカー規制社会実験の実施に向けた検討	○		○	○	●	規制内容について、規制の実施体制、社会実験と並行して取り組むべき事項、乗換え駐車場設定、シャトルバスの運行、規制区間等について検討	
③社会実験の実施と検証							
(4) その他の実施項目	①公共交通利用促進						
	公共交通利用促進のための広報		○	○	○	●	ポスター・リーフレット等の掲示・配布、国道 169 号線、309 号線、370 号線沿いの電光掲示板における表示、博物館でのパネル展示等
	インターネットによる交通情報の提供（山上駐車場混雑情報）		○	○	○	●	混雑予想情報、山上駐車場満車・空車情報の提供
	道路情報電光掲示板による公共交通利用促進の情報提供		○				国道 169 号線、309 号線、370 号線沿いの電光掲示板で情報発信
	利用者アンケート調査		○	○	○	●	広報の効果確認（利用者意識や行動への影響）
	自然体験プログラムを実施する際の公共交通機関の活用（インセンティブ付与）		○	○		●	公共交通利用を促進するための自然体験プログラムの実施
	②その他の実施項目						
	大台ヶ原自動車交通対策にかかる会議	○		○	○	●	利用最盛期の対策等について情報交換するため、関係行政機関と会議を開催
路肩駐車防止措置		○	○			植生の保護と円滑な交通の確保のため、路肩にロープ柵を設置	

より良好な森林地域の保全の強化 ー利用調整地区の設定ー
調査・検討の実施過程

	調査・検討項目	実施年度					概要
		H16	H17	H18	H19	H20	
(1) 条件整理	①利用調整地区の区域の設定に向けた基礎調査						
	自然環境及び社会状況の整理	○	○				傾斜、植生分布、植生タイプ区分と再生ポテンシャル、シカの生息密度、自然公園法等の指定状況、土地所有現況等の整理
	西大台におけるゾーニングの検討		○				自然保護と利用のバランスの観点からのメッシュ評価と、これに基づくゾーニングの検討し、利用調整地区の設定区域を検討。
	西大台地区歩道現況調査		○	○	○	●	歩道の洗掘や複線化等の問題点の把握
	②認定基準の検討に向けた条件把握						
	入下山カウンターによる入下山動向の把握 (カウンター記録による利用動態調査)	○	○	○	○	●	H16: 入下山カウンターの配置検討及び設置、記録の集計と分析 H17-19: 入下山者数の把握を目的とした H16 年度からの継続調査
	踏圧の影響地点における下層植生調査		○				踏圧が下層植生に及ぼす影響の把握
	大台ヶ原ツアーバスの入込み現況の把握		○	○			ツアーバスのナンバープレート、掲示情報等の記録・集計・分析
	インターネット等の広告による団体ツアーの実施状況の把握		○	○	○	●	旅行社等のツアーの実施状況の把握
	大台ヶ原の利用実態調査				○		ビジターセンター調べを基に、利用者数、駐車台数等のモニタリングデータを分析
利用者一人当たりの自然環境への影響調査			○		●	利用者の装備、撮影機材の有無等を調査する。	
③質の高い自然体験を提供するための意向把握							
利用者等意向調査	○		○	○	●	H16: 西大台の利用のあり方に関する意向、利用調整地区に関する意向等の把握 H18, 19: 利用状況や目的意識、満足度や魅力資源等の把握 H20: 西大台の制度、事前レクチャー、自然環境、標識等について	
④役割分担等の検討のための意向把握							
山岳関係団体等の意向把握	○					西大台の利用のあり方等に関する意向把握	
(2) 協議会による検討	西大台地区利用適正化計画検討協議会の開催						
	協議会の開催		○	○	○	●	協議会の設置、西大台利用適正化計画等について
	利用適正化計画の検討立案			○			利用調整地区の必要性の検討、西大台利用適正化計画(案)の骨子(区域、期間、モニタリングのあり方、人数、禁止行為、注意事項、立入認定事務の実施方法、ガイド制度、利用施設の整備及び管理)の検討
	利用調整地区関連施設の検討			○			ロープ柵および境界表示札、木柵(またはネット柵)、入口ゲート、管理用通用扉、標識類等についての検討
利用調整地区運用計画の検討				○		認定関係事務の体制検討、事前レクチャーの実施方法に関する検討、利用調整地区における巡視についての検討	
(3) 利用調整地区運用後の実施事項	利用調整地区運用後の実施事項						
	西大台利用調整地区の周知・普及啓発			○		●	普及啓発ポスター・リーフレットの掲示・配布
	認定関係事務の実施状況			○		●	認定者数の実績、認定関係事務の実施状況等の把握
	事前レクチャーに関するアンケート			○		●	事前レクチャーに対する受講者の満足度や改善すべき点等の把握
	利用後のアンケート			○		●	利用者に対して、西大台利用後の満足度等を把握
	利用調整地区におけるモニタリングの項目・方法に関する検討			○			植生調査、種子等持込み状況調査、植生回復調査、蘚苔類被度調査、希少種調査、土壤動物調査、鳥類調査、利用実態調査、利用者意識等に関する調査、利用の質の向上に関する調査、歩道現況調査、等のモニタリング方法および評価の検討
	モニタリング結果および評価			○		●	上記モニタリング項目の結果および評価
	巡視の実施			○		●	利用調整地区に内における巡視
大台ヶ原の利用に係る地域経済との関係の検証					●	利用調整が周辺地域に及ぼす影響の把握	

総合的な利用メニューの充実 —特に利用の質の改善のための条件整備—
調査・検討の実施過程

調査・検討項目	実施年度					概要
	H16	H17	H18	H19	H20	
登山道・自然観察路の充実						
(1) 基本計画等の策定						
① 登山道等全体の見直し						
登山道の現況把握調査		○				既存文献及び現況調査により登山道の現状と課題を把握
ガイドブック、マップ等による登山道の紹介状況の把握		○				市販されている山岳関係のガイドブック、マップに掲載されている見所の整理
周回線歩道解説標識の検討			○	○		周回線歩道解説標識の検討
② 基本計画の策定						
基本計画の策定						平成 14, 15 年度に実施
(2) 整備の実施						
西大台の大台ヶ原周回線歩道の現況把握と課題の抽出		○	○			現地調査による登山道の魅力、難易度、利用影響の有無・程度の整理
周回線歩道解説標識の改修			○			内容の更新が必要なもの、老朽化したものを対象に改修
(3) その他の実施項目						
登山道の整備のあり方		○				「大台ヶ原と世界遺産大峰奥駈道の利用を考えるシンポジウム」でのパネルディスカッション
キャンプ指定地の設置						
(1) 候補地の検討、選定						
① 指定地の条件整理						
② 需要の推計						
③ 候補地の現況把握						
キャンプ指定地に係る調査		○				法規制、地形、下層植生、既存施設利用、管理指導効率の観点から、8箇所の候補地の選定と現況把握
今後の検討課題の整理			○			過年度調査結果から今後の検討課題を整理
④ 合意形成						
山上駐車場の周辺の活用						
(1) 諸条件の把握						
① 活用場所、期間						
② メニュー、プログラム						
地域文化体験イベント、大台ヶ原の自然を知るイベントの検討		○	○			マイカー規制社会実験に伴い山上駐車場に生じる空きスペースの活用方法を検討した。
今後の検討課題の整理			○			過年度に実施した調査から今後の検討課題を整理
(2) 社会実験連携事業の実施と検証						
自然解説・自然体験プログラムの充実						
(1) 基礎条件の把握						
① 現況課題の把握						
自然体験プログラム、自然観察会の現状把握	○	○	○	○	●	現行の自然体験プログラム、自然観察会等の実態調査
② プログラムの検討						
他地区の事例調査	○		○	○	●	先進的な自然学校の事例、大台ヶ原での自然学校の事例、自然公園での活動事例、地域資源を活かした事例の整理
自然体験プログラム等に関する意向調査	○		○	○	●	利用者アンケート調査等によるガイドを含む自然体験プログラムの意向把握
大台ヶ原における自然体験プログラムの提案ガイドに関する事例の整理	○			○	○	運営形態、具体的な自然体験プログラムの提案
ガイド制度の推奨の仕組みの検討				○	○	ガイド制度を含む、他地区のガイドの事例調査
ガイド制度の推奨の仕組みの検討				○	○	ガイド制度等検討ワーキンググループにおいてガイド制度の目標や基本的考え方、仕組みの検討
③ 人材の把握						
大台ヶ原周辺におけるガイドの実態調査			○	○	●	大台ヶ原周辺で活動するガイド団体に対し、活動状況等をヒアリング
(2) 社会実験連携事業の実施と検証						
(3) その他の実施項目						
自然体験プログラムの実施		○	○	○	●	自然体験プログラムの実施
自然観察会の開催		○	○	○	●	アクティブレジャー、パークボランティアによる大台ヶ原の自然解説
大台ヶ原ガイド研修会の開催		○				大台ヶ原の自然の概要や自然観察指導演法等の抗議・実習
ガイド研修会参加者を対象としたアンケート調査		○				ガイド研修会後に参加者を対象に研修の内容、意向、課題についてアンケートと実施

調査・検討項目	実施年度					概要
	H16	H17	H18	H19	H20	
情報提供・情報発信の充実						
(1) 情報提供・発信に係る現況調査と課題の整理						
(2) 情報発信の充実						
① ホームページ等の充実						
ホームページによる情報発信	○	○	○	○	●	大台ヶ原自然再生ホームページの更新、メールマガジンの配信
ホームページのアクセス状況		○	○	○		PC用及びモバイル用の大台 HP のアクセス数の把握
インターネットによる交通情報の提供 (山上駐車場混雑情報)		○	○	○	●	混雑予想情報、山上駐車場満車・空車情報
写真コンテストの開催		○				魅力発信・写真撮影マナーの啓発等を含めた利用者意識向上
公共交通利用促進のための広報		○	○	○	●	ポスター・リーフレット等の掲示・配布
西大台利用調整地区の周知・普及啓発				○	●	普及啓発ポスター・リーフレットの掲示・配布
普及啓発の為に映像作成					●	大台ヶ原における西大台利用調整地区、美しい自然、利用ルール、マナー、必要な装備、自然などについて、普及啓発する映像作成
関連団体と連携した情報発信					●	橿原市昆虫館等との連携による情報発信
② バス内でのアナウンス						
ビジターセンター機能の充実						
(1) 機能整理						
ビジターセンターの活動把握	○					ビジターセンターの現状把握と課題の抽出
ビジターセンター展示の改修			○			既存展示物の更新と新規展示物の整備